

一般社団法人中部日本臓器提供支援 協会（CODA）設立の経緯

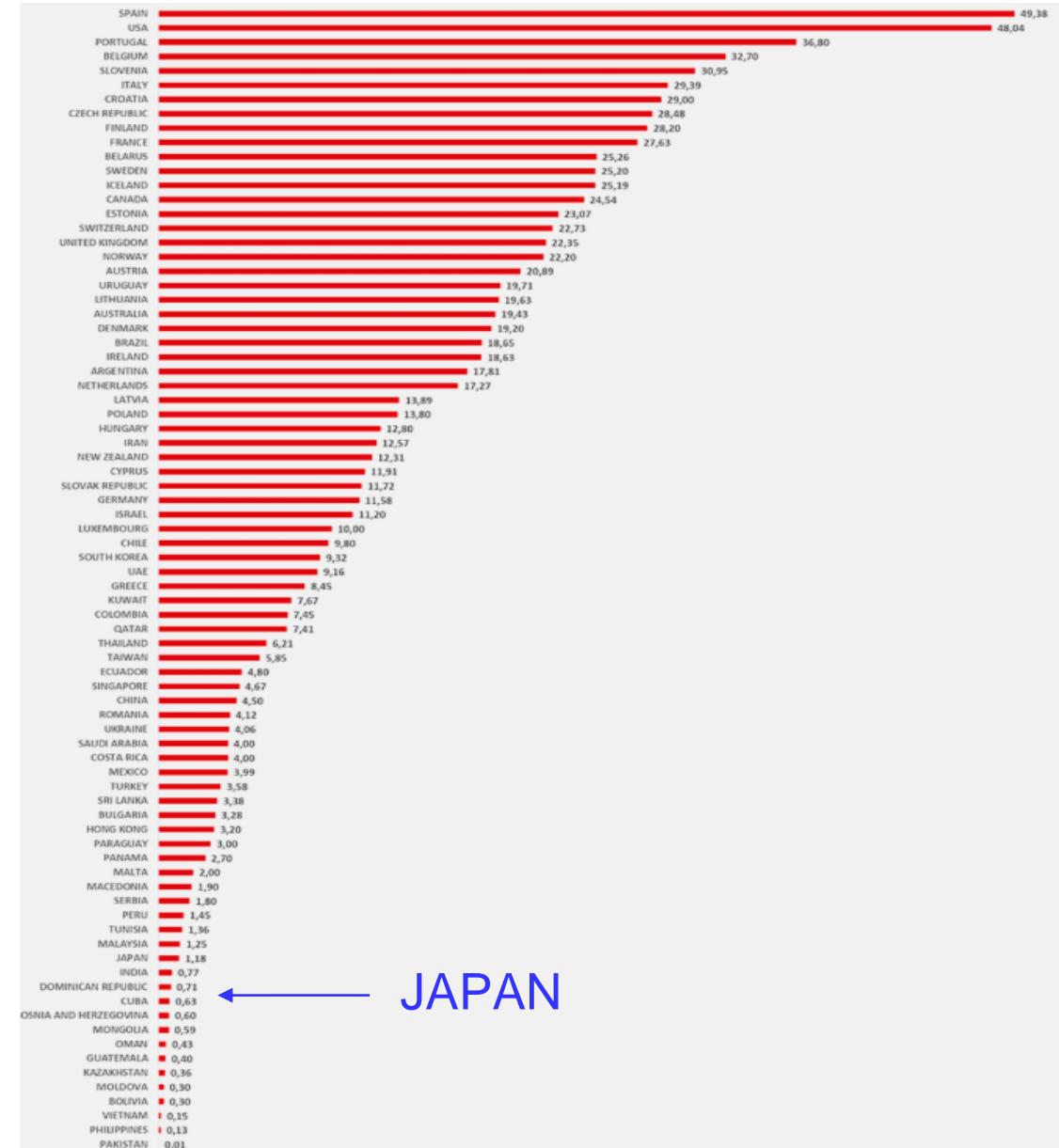
（一社）中部日本臓器提供支援協会 理事長
藤田医科大学 ばんたね病院 脳神経外科 特命教授

加藤 庸子

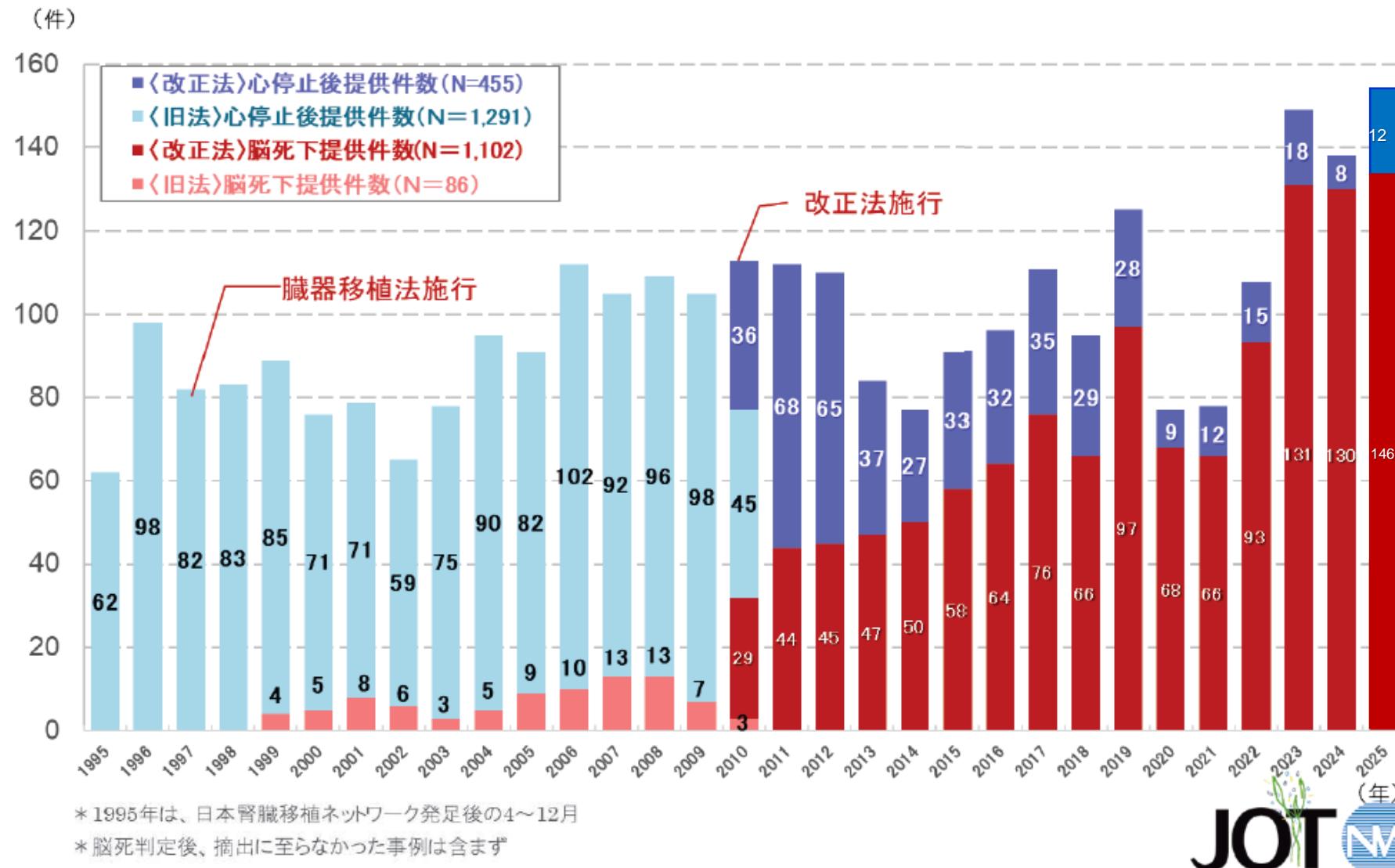


人口100万人の年間臓器提供者数 (2024年)

スペイン : 53.93
アメリカ : 49.70
イタリア : 30.50
フランス : 28.63
韓国 : 7.75
日本 : 1.13



増加する日本の臓器提供数



背景

臓器提供数増加に対する対策（厚労省）

JOTに連絡された者
316名（参考）（令和4年）

JOTが適応ありと判断した者
227名（参考）（令和4年）

JOTから家族説明をした者
132名（参考）（令和4年）

58%
減

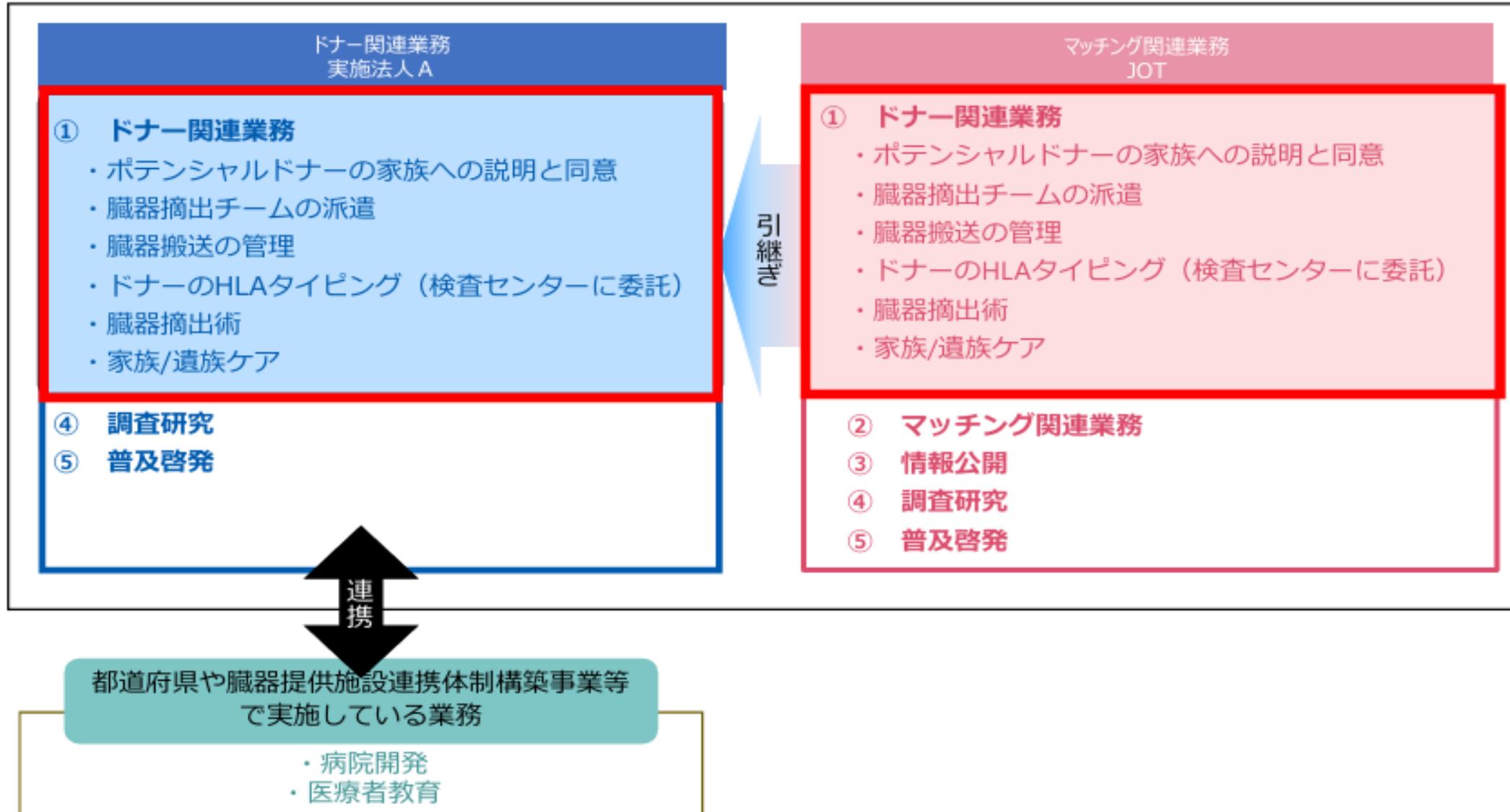
① 臓器提供施設連携体制構築事業の拠点施設が無い地域に拠点施設を設置し支援

- ✓ JOT等コーディネーターの到着遅れ等により中止
- ✓ JOT等コーディネーターが医学的観点、法令・ガイドラインの観点から、臓器提供の適応なしと判断
- ✓ 家族が臓器提供を希望せず。

② 臓器あっせん機関を複数化することで各地域で同時並行で説明等の対応を行う

③ 家族に説明するコーディネーターを増員

あっせん機関の複数化



藤田医科大学病院の取り組み

当院は1980年代より、心停止後腎臓提供に積極的に取り組み、多くの実績をあげてきた。

改正臓器移植法施行により、脳死下臓器提供が増加する中、以下の取り組みを実施

1. 移植医療支援室の設置（2012年4月）
2. 全国移植医療支援部門連絡協議会発足（2014年10月、事務局：藤田医科大学病院）
3. 初診患者への臓器提供意思確認（2014年4月）
4. 院内ドナーコーディネーターの拡充（現在14名：各部署に配置）
5. 院内ドナーコーディネーターによるポテンシャルドナーの把握、選択肢提示、評価
6. 集中治療医による脳死下臓器提供者候補の全身・臓器管理（ICUへの転棟）
7. コーディネーター養成のための大学院開講（2016年4月）

患者様への取り組み

- 初診問診票で意思表示の有無を確認
- 救命救急センター入院患者様に「提供に関する権利」パンフレットを渡す
- ご家族へ臓器提供に関する説明の負担軽減
(臓器・組織一括説明)

初診患者への臓器提供意思確認

診療申込書 ID □□□□□□□-□

太枠内の記入をお願いします

受診される 診療科に ○印を付けて ください	内科	神経内科	精神科	小児科	外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	リハビリ科	皮膚科	泌尿器科	臓器移植科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	緩和医療科	臨床検査科	内科	脳神経外科
フリガナ	氏				名				国籍・母国語 (日本以外の方)												
患者氏名																					

臓器移植を前提とした臓器提供の意思がありますか。
※ 記入は自由です。また記入後も意思表示を撤回する事ができます。

1. あります

2. わかりません

3. ありません

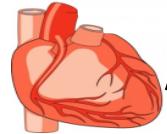
号	緊急連絡先	—	—	統柄等	本人・家族・勤務先・その他
本日の受診で該当するものがある場合は○印を付けてください。					
1. 紹介状・診療情報提供書 2. 健康診断（学校・地域検診）等の結果票 3. 救急車来院 4. いずれにも該当しない					
4. に○印をご記入の方へ 当院では、紹介状をお持ちでない方、救急車来院等でない方は、初診日に限り、 診療費とは別に選定療養費をお支払いいただくことになります。 初診日にかかる選定療養費の支払いに同意します。 4,000円（税抜） ※消費税等は含まれておりません					
署名 _____ 統柄等 本人・家族・その他					
本日の受診で該当するものがある場合は○印を付けてください。 無い場合は記載の必要はありません。 1. 交通事故での受傷 2. 仕事中の受傷 3. 他の病院に入院中					
臓器移植を前提とした臓器提供の意思がありますか。 ※ 記入は自由です。また記入後も意思表示を撤回する事ができます。 1. あります 2. わかりません 3. ありません					
宗教上の理由等により一部の医療行為（輸血等）を拒否する可能性がありますか。 該当するものに○印を付けてください。 1. あります 2. ありません					
（事務連絡用）					
受付時間	：	受付番号	備考	備考	備考
連絡事項	（扶助金・薬剤・輸血・検査等） （扶助金・薬剤・輸血・検査等）				

救命救急センター入院患者へのパンフレット配布

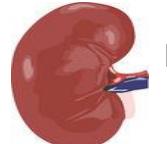


●臓器（組織）提供：273件（心停止250件、脳死23件）

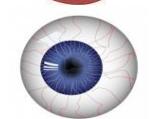
（～2025年12月31日現在）



心臓：15



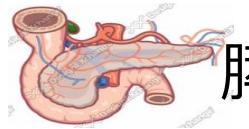
腎臓：528



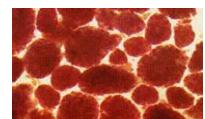
眼球（角膜）：66
(2006年～)



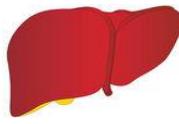
肺：27



脾臓：16



膵島：10



肝臓：20



小腸：0



骨：88

●臓器移植：863件

- 脾臓移植：128件（生体2件、脳死125件、心停止1件）
- 肝臓移植：119件
- 肺移植（脳死）：8件
- 腎臓移植：608件（生体335件、献腎273件）

●組織移植：1件

- 膵島移植：1件（2024年～）

地域での臓器提供数増加の取り組み

あいち臓器提供支援プログラム（AODA）2017年11月発足



県内での臓器・組織提供推進

- 移植医療の普及、啓発に関する事業
- いのちの大切さを考える教育や指導に関する事業
- 医療機関における臓器提供の体制整備支援に関する事業

あいち臓器提供支援プログラム(AODA)
2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演 共同開催

市民フォーラム 未来へつなぐ移植医療

ZOOMウェビナー事前参加登録 URL
URL: <https://us02web.zoom.us/j/89728770284>
当日参加登録も可能、登録完了後参加 URL が届きます

2025年
10月26日 13:30~16:00 (13:00開場)
会場 中日ホール：カンファレンス Room1
(地下鉄：栄駅直結 13番出口) 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル 6F

ハイブリッド開催（現地参加またはWEB参加）

総合司会
藤田医科大学病院 看護長 織田一枝

開会の挨拶
AODA理事長 JCHO中京病院 名誉院長 織川常郎
AODA顧問 学校法人藤田学園 理事長 星長清隆

来賓挨拶
AODA特別顧問・愛知県知事 大村秀章
厚生労働省 健康・生活衛生局 局長 大坪寛子
一般社団法人 日本移植学会 理事長 小野 稔
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク 副理事長 江川裕人

第一部 講演
(13:55~14:25)
愛知県における臓器・組織提供と移植医療について
座長：藤田医科大学 医学生 移植・再生医学 教授 伊藤泰平

演題1：今後の臓器・組織提供と移植医療
講師：厚生労働省 健康・生活衛生局難病対策課
移植医療対策推進室 室長 島田志帆

演題2：愛知県の移植医療の未来に向けて
講師：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

主催：NPO 法人あいち臓器提供支援プログラム(AODA)
共催：(一社)日本移植学会 / 愛知医科大学 / 藤田医科大学
後援：名古屋大学 / (公社)日本臓器移植ネットワーク
(一社)愛知県腎臓病協議会 / (公財)愛知腎臓財団
NPO法人 日本移植者協議会 / 中日新聞

閉会の挨拶
AODA理事
藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

事務局：藤田医科大学病院 移植医療支援室
TEL: 0562-93-2013
FAX: 0562-93-2013
E-mail: ishoku14@fujita-hu.ac.jp
事務担当 吉川充史



あいち臓器提供支援プログラム
Aichi Organ Donation Association

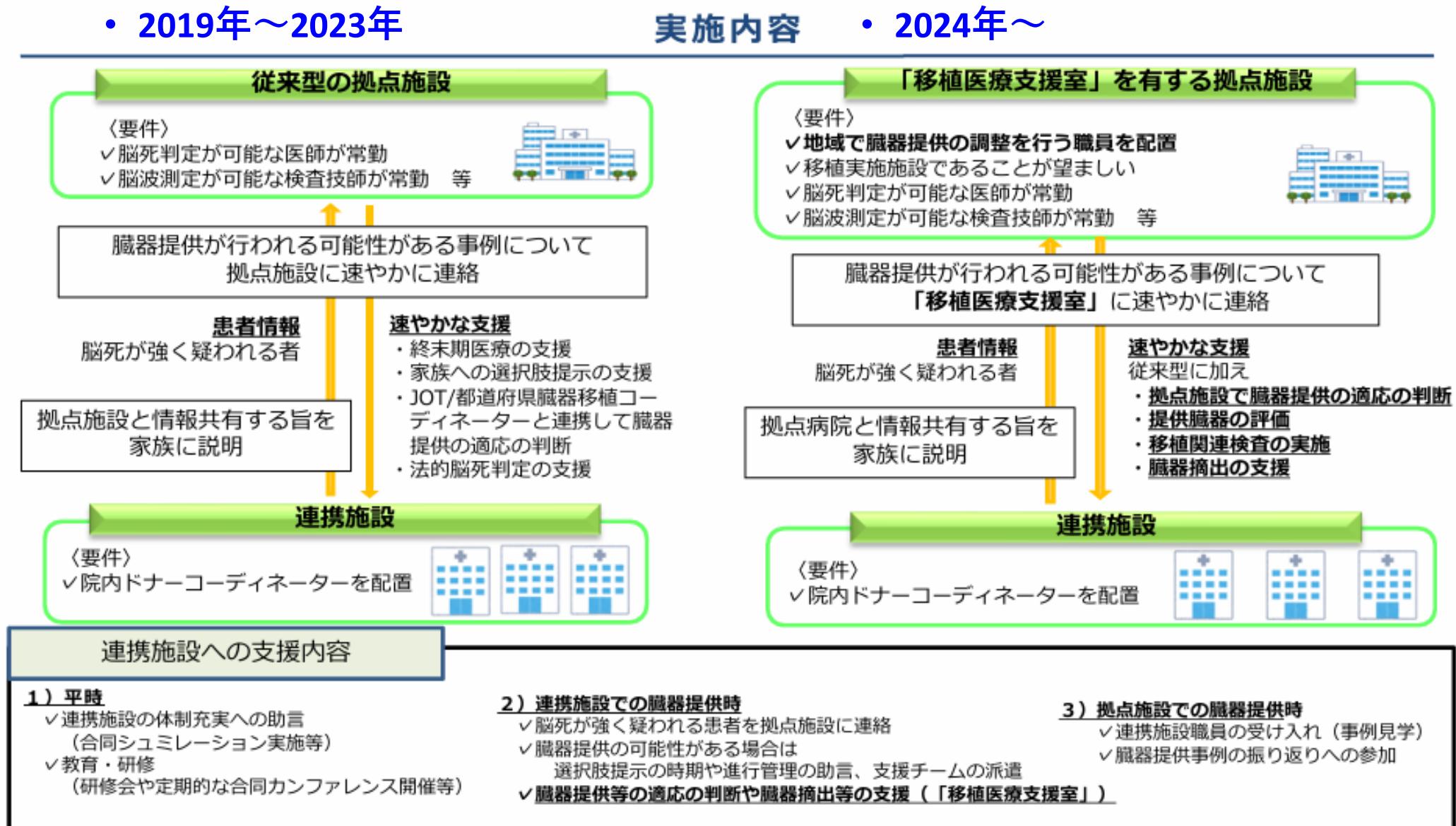


第二部 特別公演
(2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演)
(14:35~15:15)
IPS細胞を用いた未来の移植医療
座長：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬
講師：京都大学IPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 教授 長船健二先生

第三部 体験談
(15:15~15:50)
座長：JOHO 中京病院 院内移植コーディネーター 長谷川綾子
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
レシピエント移植コーディネーター 野畠真由美
演者：臓器移植ドナー家族の会くすのきの会 代表 米山順子様
演者：臍臓移植患者会(カキツバタの会) 会長 三好こすえ様



臓器提供施設連携体制構築事業（厚労省）



本事業に於ける脳死下臓器提供実績

(2019.10～2025.1)



拠点施設：藤田医科大学病院 2019年10月～2025年7月までの実績 全29例

拠点施設：14例

連携施設：15例 (以下内訳)

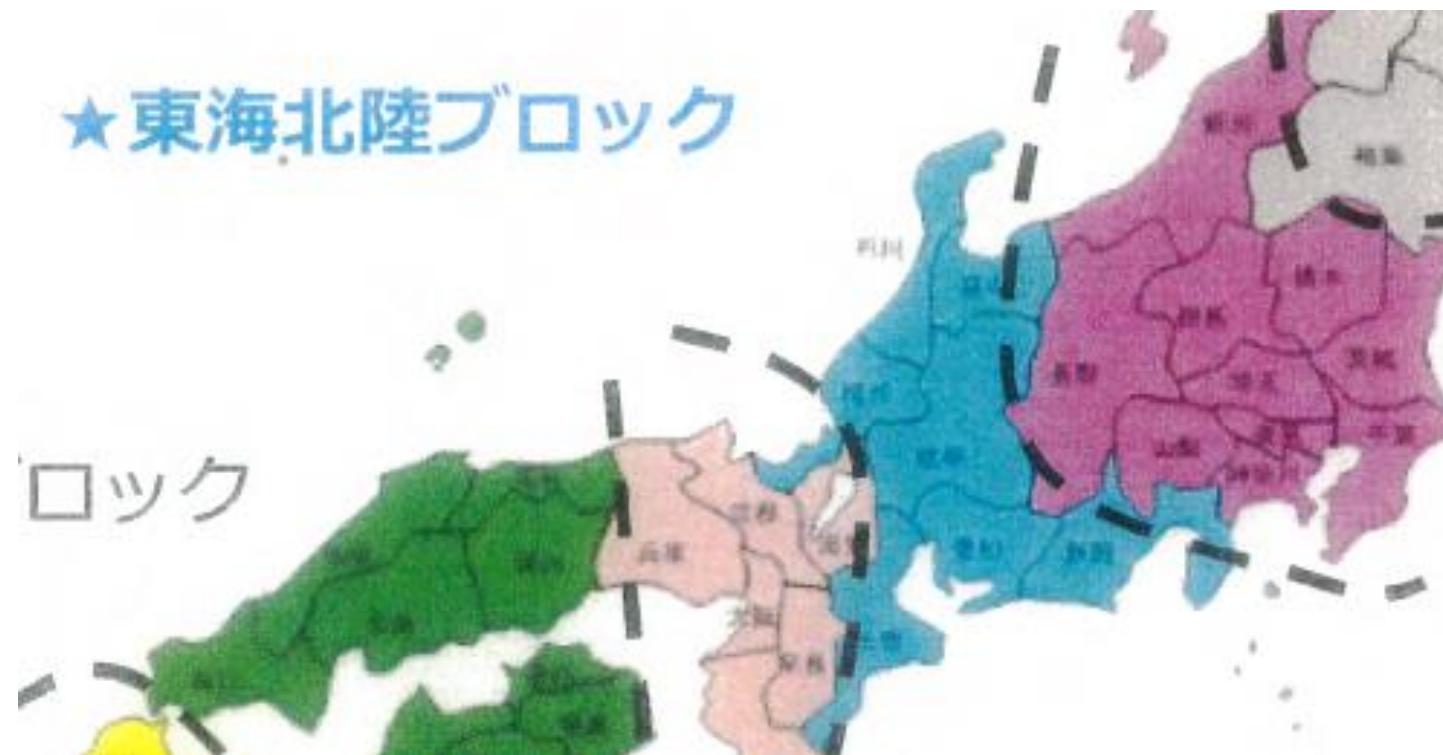
- あいち小児保健医療総合センター 5例 (2024年度より拠点施設として独立)
- 藤田医科大学 ばんたね病院 6例
- トヨタ記念病院 1例
- 知多総合病院 1例
- 藤田医科大学 岡崎医療センター 1例
- 刈谷豊田総合病院 1例 (5年ぶり2例目)

臓器提供者数

2017年	AODA設立		
2018年	1位：愛知県12人	2位：静岡県9人	3位：神奈川県7人
2019年	1位：大阪府11人	2位：新潟県10人	3位：愛知県9人
2020年	臓器提供施設連携体制構築事業開始		
2020年	1位：愛知県6人	1位：静岡県6人	3位：神奈川県5人
2021年	1位：愛知県7人	2位：茨城県・兵庫県・岡山県5人	
2022年	1位：東京都12人	2位：愛知県10人	3位：福岡県8人
2023年	1位：愛知県14人	2位：岡山県10人	3位：東京都9人
2024年	1位：愛知県10人	1位：大阪府10人	3位：東京都9人
2025年	1位：神奈川県12人	2位：東京都11人	3位：愛知県9人

中部地区（7県）のドナー関連業務実施法人設立へ

以上のような、施設、地域の背景より、日本の移植医療の継続・発展のため、2024年10月、中部地区7件（愛知、三重、岐阜、静岡、福井、富山、石川）を担当するドナー関連業務実施法人の設立準備を開始。



中部地区的ドナー関連業務実施法人の立ち上げ

1. 厚生労働省ヒアリング

- 1) 2025年4月25日、 2) 2025年6月13日、 3) 2025年8月21日、 4) 2025年8月26日、 5) 2025年9月19日
- 6) 2025年10月8日

2. 法人申請予定施設への厚労省全体説明会（2025年9月30日）

2. 組織の編成：

法人名：（一社）中部日本臓器提供支援協会（Chubu Organ Donation Agency : CODA）

- 中部地区7県の代表（提供側、移植側、メディア等）による役員（理事、顧問）
- 7県の都道府県臓器移植コーディネーターの所属団体：設立時社員
→個別に説明会開催
- 法人職員（事務、コーディネーター）の雇用

3. 定款の策定

2025年12月5日（一社）中部日本臓器提供支援協会設立



(一社) 中部日本臓器提供支援協会 (CODA)

臓器あっせん業の許可申請 (2025.12.24)
→2026.1.30 臓器あっせん業許可

厚生労働省発健生 0130 第 6 号
令和 8 年 1 月 30 日



心臓のあっせん業許可書

一般社団法人中部日本臓器提供支援協会

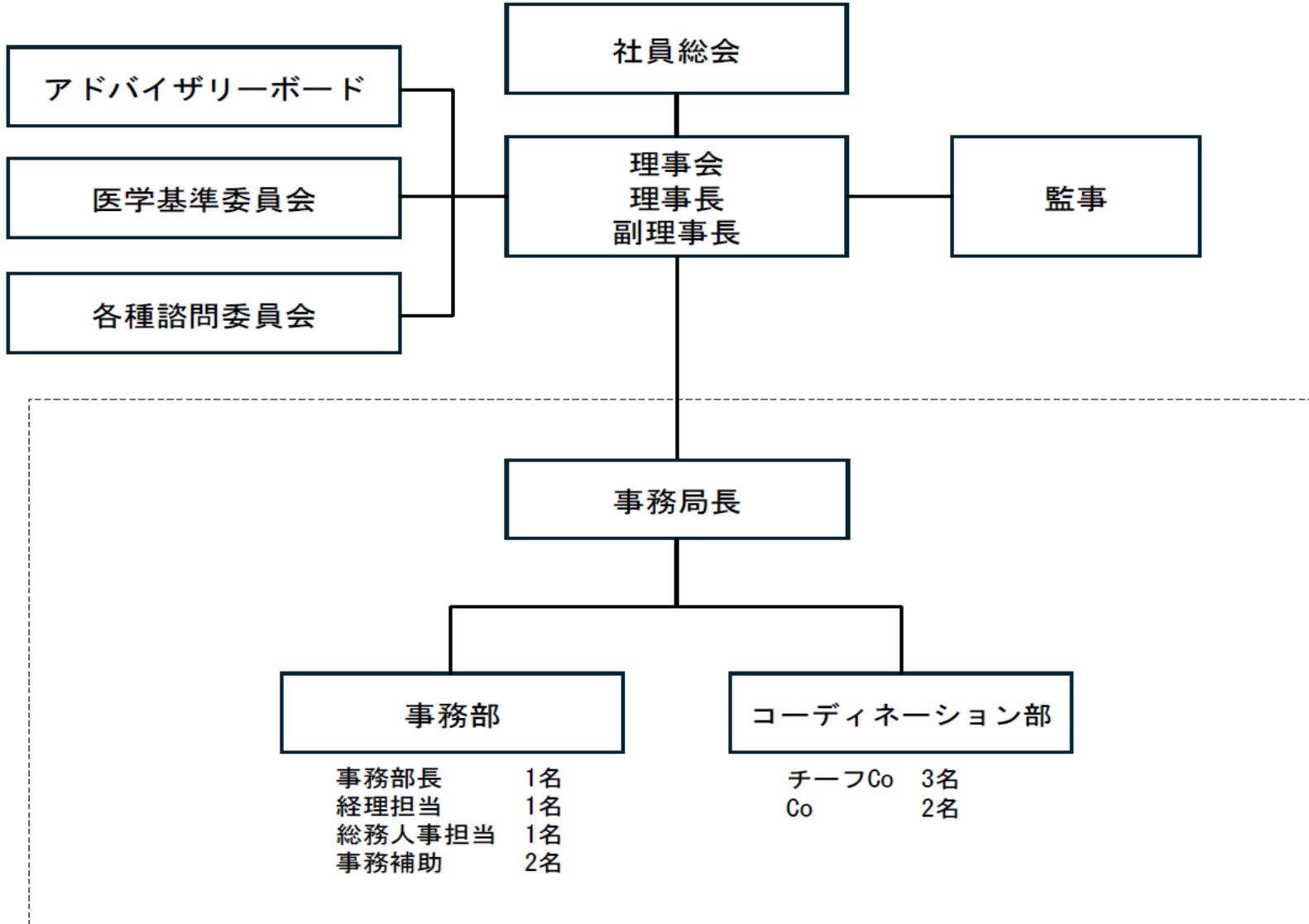
令和 7 年 12 月 24 日付けで申請のあった心臓のあっせん業について、臓器の移植に関する法律（平成 9 年法律第 104 号）第 12 条第 1 項の規定により許可する。

6臓器のあっせん業を申請
(心臓、肺、肝臓、膵臓、腎臓、小腸)

厚生労働大臣 上野 賢一郎



(一社) 中部日本臓器提供支援協会組織図



(一社) 中部日本臓器提供支援協会 (CODA) 役員



特別顧問	大村秀章		愛知県知事
顧問	松尾清一	東海国立大学機構 名古屋大学	機構長
	大島伸一	愛知腎臓財団	理事長
	星長清隆	学校法人藤田学園	理事長
	横山 仁	石川県臓器移植推進財団	理事長
	奥寺 敬	富山大学	名誉教授
	吉野篤人	浜松医科大学 地域医療学講座（寄付講座）	特任教授
理事長	加藤庸子	藤田医科大学ばんたね病院脳神経外科	特命教授
理事	北川喜己	名古屋掖済会病院	院長
	出雲 剛	岐阜大学 脳神経外科	教授
	渥美生弘	浜松医科大学 救急災害医学	教授
	今井 寛	桑名市総合医療センター	理事
	八木真太郎	金沢大学肝胆膵・移植外科	教授
	若杉雅浩	富山県立中央病院	救命救急センター長
	菊田健一郎	福井大学医学部 脳神経外科学	教授
	塚田敬義	朝日大学 大学院 法学研究科	教授
	杉浦正樹	中部日本放送株式会社	代表取締役会長
	剣持 敬（事務局長兼務）	藤田医科大学病院 臓器移植科	特命教授
監事	絹川常郎	あいち臓器提供支援プログラム	理事長
	今泉和良	藤田医科大学病院	病院長

(一社) 中部日本臓器提供支援協会 (CODA) 正会員 (設立時社員)



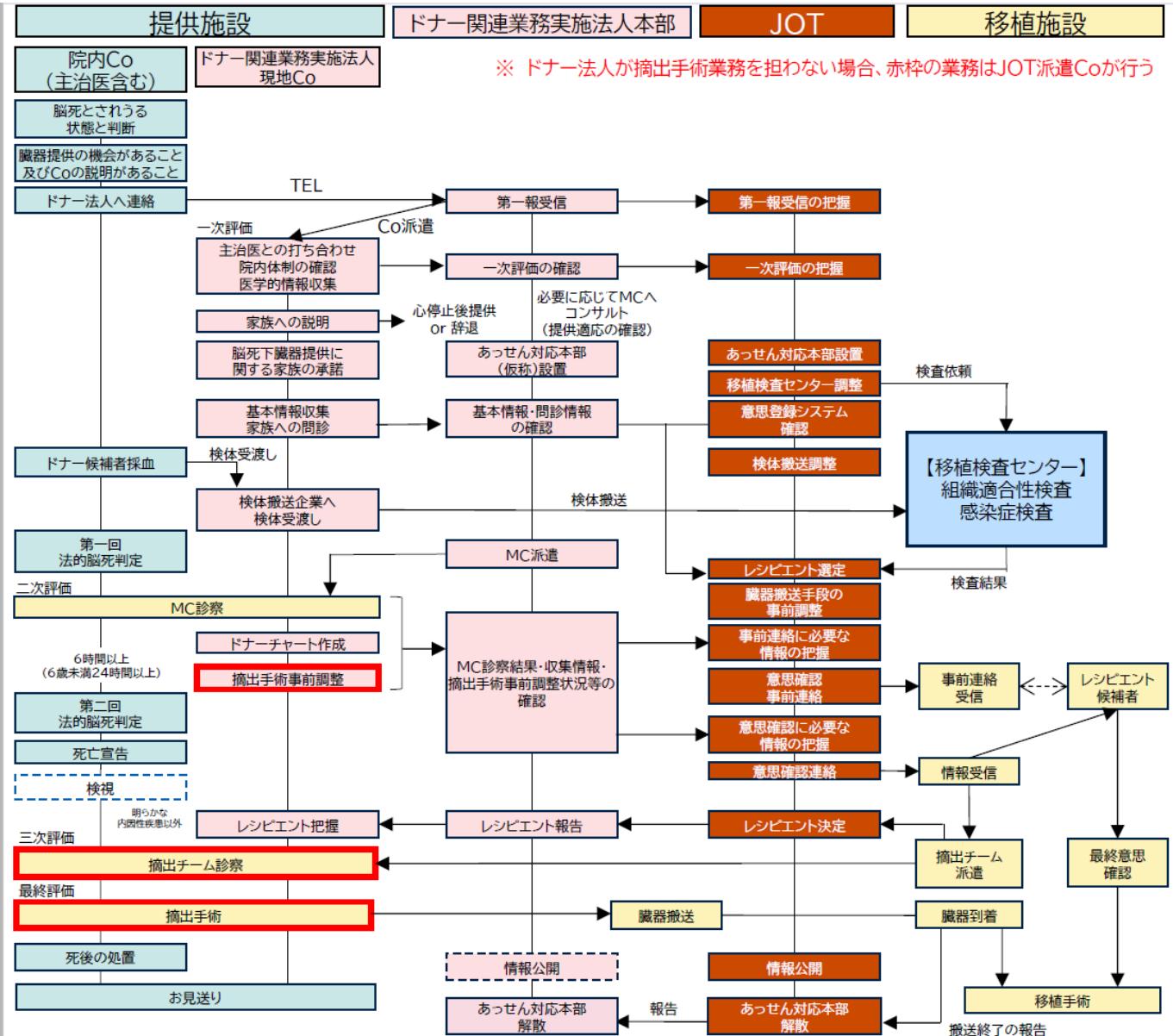
- 1) 公益財団法人 愛知腎臓財団
- 2) 公益財団法人 岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団
- 3) 公益財団法人 三重県角膜・腎臓バンク協会
- 4) 公益財団法人 静岡県腎臓バンク
- 5) 公益財団法人 石川県臓器移植推進財団
- 6) 公益財団法人 富山県移植推進財団
- 7) 公益財団法人 福井県臓器移植推進財団

(一社) 中部日本臓器提供支援協会（CODA）業務内容



I) ドナー 関連業務	<u>① 脣器提供者の募 集・登録</u>	(i) 臓器提供施設から脳死とされる状態と判断された患者(ポテンシャルドナー)の情報の取得 (ii) 院内ドナーコーディネーター支援 (ポテンシャルドナーの臓器提供適応判断、家族への臓器提供に関する説明と同意の取得) (iii) ドナー候補者の感染症検査・HLAタイピング (iv) 臓器提供施設での臓器摘出術の管理(摘出術の時間管理、摘出記録の作成等) (v) ドナー家族/遺族の心理的ケア (vi) その他臓器提供者の募集・登録に関する業務
	<u>③ 臓器の提供者、 臓器提供施設、 移植実施施設 等の連絡調整</u>	(i) 臓器提供施設に臓器摘出チームの派遣 (ii) 臓器搬送の管理・経路策定(臓器提供施設～臓器提供施設の最寄りの空港・駅～移植実施施設 の最寄りの空港・駅～移植実施施設) (iii) その他あっせんに係る連絡調整(ドナー関連業務)
		(iv) その他あっせんに係る連絡調整(マッチング関連業務)

(一社) 中部日本臓器提供支援協会 (CODA) 業務手順書



中部7県の情況に即して、現在作成中
作成後、説明会、シミュレーションを予定



すべての意思をかなえるために

わたしたち医療者は、

提供したい意思、提供したくない意思、移植したい意思、移植したくない意思



そのすべてを尊重し、かなえるために、
現状の課題を解決し、前に進みます。